

令和8年6月18日

関係大学長 殿
関係学部長 殿
関係機関の長 殿

岡山大学学術研究院教育学域長
西 山 修

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学域では、下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお願い申し上げます。

記

岡山大学大学院教育学研究科教育科学専攻では、教育に関する様々な事象を教育科学として開拓的に広く捉え、そこに見いだされる課題を実証的・体系的に教授研究し、教育科学の発展に資するとともに、豊かな学識と高度な課題解決能力を備えた人材を養成することを目的としています。

本公募では、家庭科の確かな実践力を有する学生・院生を養成する為に、家庭経営学又は住居学に関する専門性を有し、併せて家庭科教育の授業を担当できる人材を求めています。また、教育科学専攻での高度な教育・研究指導も期待しています。加えて、附属学校への先端的な研究支援や、地域の小・中・高等学校等の教育現場の指導に積極的に関わることを期待しています。

1. 職名・人員： テニユア・トラック准教授又は講師・1人
2. 所属： 学術研究院教育学域（大学院教育学研究科教育科学専攻・家政教育講座）
3. 教育研究分野： 家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学）ならびに家庭科教育 又は 住居学ならびに家庭科教育
4. 任期： 着任時から5年
テニユア・トラック期間満了日の9月前までに行う審査の結果、別紙テニユア審査基準を満たしている場合は、テニユア・トラック期間満了日の翌日から任期の定めのない教員として採用します。ただし、優秀な教員に関しては、5年の期間を待たずにテニユア審査を行うことがあります。
5. 担当授業科目
学 部： 中等家庭科内容基礎（分担）、中等家庭科指導法ⅠⅡ（分担）、他
中等家庭科内容論（家族関係学概論）、中等家庭科内容論（家庭経営学概論）又は
中等家庭科内容論（住居学概論）、中等家庭科内容論（住居学基礎）、他
初等家庭科内容基礎（分担）、初等家庭科指導法ⅠⅡ（分担）、他

教育実習基礎論・演習・基礎研究（分担），他
修士課程：教育科学特論（家庭経営学）又は 教育科学特論（住居学），教育科学課題研究，他
※岡山大学は4学期制を導入しています。

6. 応募資格

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 研究業績は，研究著書，学会誌論文又はこれに準ずる論文の合計が准教授10編以上，講師5編以上あること。
- (3) 家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学）又は住居学の分野において国際的・現代的観点から幅広い教育上の対応ができ，地域の小学校，中学校等の教育現場の指導に積極的に関与できることと，家庭科教育の授業を担当できること。
- (4) 将来，大学院博士課程の研究指導ができることが望ましい。
- (5) 教員免許状を有していることが望ましい。
- (6) 外国語による講義を行なうことができる能力を有することが望ましい。
- (7) 岡山市内又はその近郊に居住できること。

7. 採用予定日：令和9年4月1日

8. 提出書類

- (1) 履歴書
 - (2) 教育研究業績書
 - ・研究著書，学術誌論文，その他に分類して記載のこと
 - ・共著の著書及び論文については，共著者の氏名，本人の分担などを概要欄に明記のこと
 - (3) 科学研究費補助金，外部資金等の実績
 - (4) 主要な著書，論文の別刷り（コピー可）5編
 - (5) 着任後の研究構想及び家庭科の教員養成に対する抱負，これまでの教育・研究の概要（合わせて2000字程度で，A4用紙2枚にまとめてください。）
 - (6) 実務の経験に関する事項（実務の経験がある場合のみ）
 - (7) 応募者に関してご意見を伺える方2名の氏名と連絡先
(所属，職位，住所，電話番号，E-mail)（様式自由）
- ※（1）履歴書，（2）教育研究業績書，（3）科学研究費補助金，外部資金等の実績，（6）実務の経験に関する事項の様式については，別添を利用してください。

9. 応募締め切り：令和8年9月4日（金）必着

10. 応募書類送付先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学学術研究院教育学域長 西山 修 宛

（封筒に「教育科学専攻・家政教育講座教員応募書類在中」と朱筆し，必ず書留にて送付のこと）
応募書類は返却いたしません。特に返却を希望される場合はその旨明記し，送料着払いのため，返信用封筒及び着払い伝票を同封してください。なお，応募書類に含まれる個人情報は，選考及び採用以外の目的に使用しません。

11. 問い合わせ先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学学術研究院教育学域（家政教育講座） 教授 篠原 陽子
（電話）：086-251-7675
（E-mail）：sw20@okayama-u.ac.jp

1 2. その他

- (1) 岡山大学大学院教育学研究科ホームページ：<https://edu.okayama-u.ac.jp/>
- (2) 岡山大学のテニユア・トラック制については、次のURLを参照ください。
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000029.html
- (3) 岡山大学では、ハラスメント防止のために構成員が認識しておくべき事項について、指針等が定められています。岡山大学のすべての教職員は、これらを十分に理解し、遵守することにより、適切な学修環境・職場環境をつくり出す責任を負います。
「国立大学法人岡山大学ハラスメント防止に関するガイドライン」
https://www.okayama-u.ac.jp/user/harass/pdf/haras_guide.pdf
「ハラスメントの防止等のために国立大学法人岡山大学職員等が認識すべき事項についての指針」
https://www.okayama-u.ac.jp/user/harass/pdf/haras_shishin.pdf
- (4) 給与については、年俸制が適用されます。関係規定は、次のURLを参照ください。
「国立大学法人岡山大学職員就業規則」
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000030.html
「国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則」
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000039.html
- (5) 面接をお願いすることがあります。ただし、面接のための旅費は支給されませんので、ご了承ください。
- (6) 岡山大学では、男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。